

「中小企業の景況等実態に関する調査」1月実施 結果概要

相模原商工会議所

相模原商工会議所では、事業継続のための支援策をより効果的に推進するため、市内企業に対して景況等の実態調査を実施した。1月実施の集計結果の概要は以下の通り。

【調査結果のポイント】

- 売上が昨年のこの時期に比べ「50%以上減った」、「10%～50%程度減った」という回答が合わせると49.9%あった。また、売上が減少したと回答した企業のうち、28.8%が「客先の生産低、減少、延期があった」を理由に挙げている。
- 東日本大震災の影響が自社に残っているかどうかについては、「影響なし」という回答が60.5%であった。一方、「影響あり」という回答が12.0%であったが、そのうち72.5%が「影響が1年以上続く」と回答している。
- 高齢者関連ビジネス、福祉関連ビジネスへの展開について、「興味はない」という回答が47.3%であった。また、「興味はあるが、展開の予定はない」、「興味があり、展開を検討中」、「高齢者関連や福祉関連のビジネスを展開している」という回答が合わせると43.1%であり、回答者全体の4割強が興味を持っているという結果となった。

【調査要領】

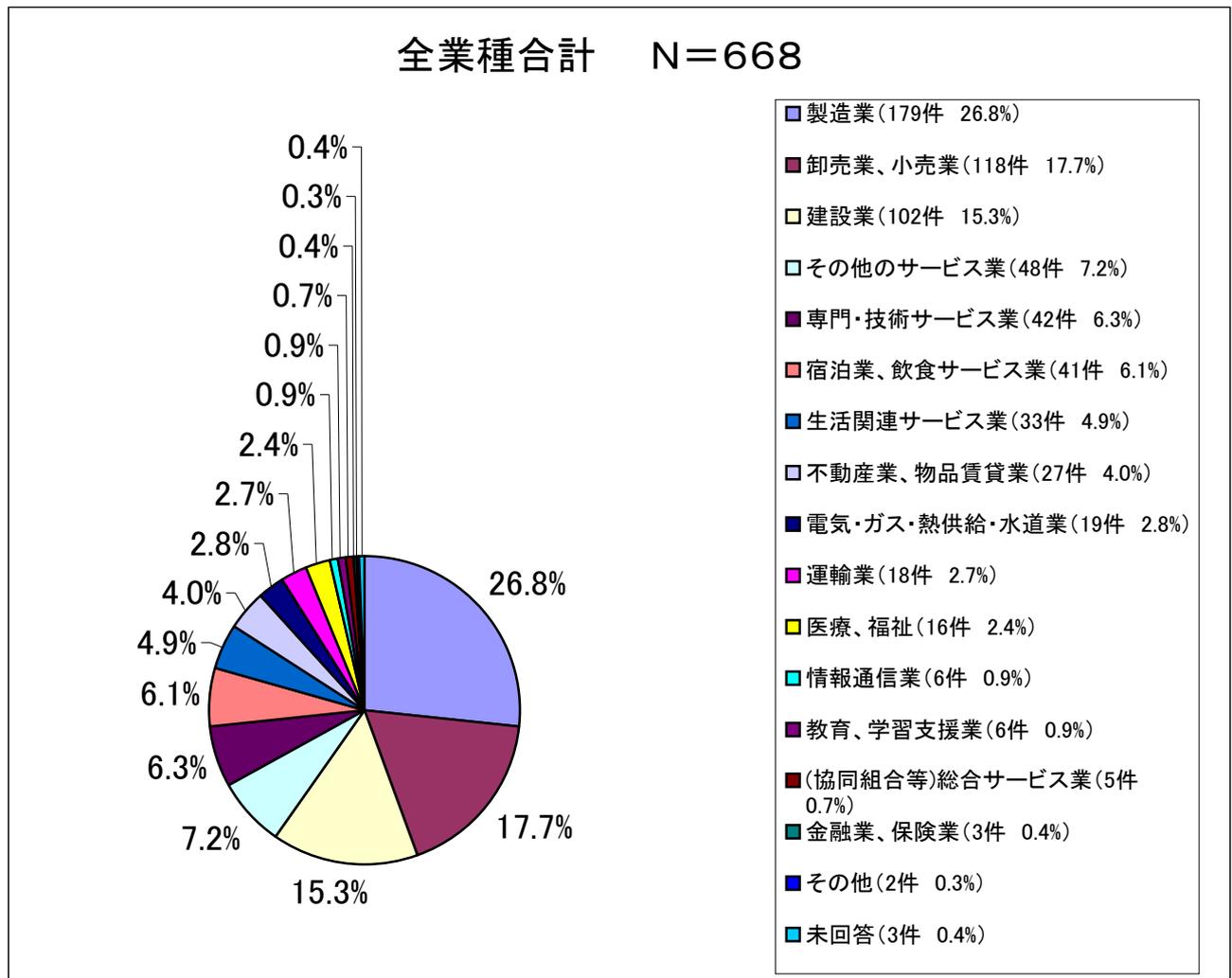
- 調査期間：平成25年1月10日～1月31日
- 調査対象：相模原市内の事業所約4,500社
- 調査方法：郵送及びインターネットによるアンケート方式
- 回答数：668社

【本件担当】相模原商工会議所 経営支援課

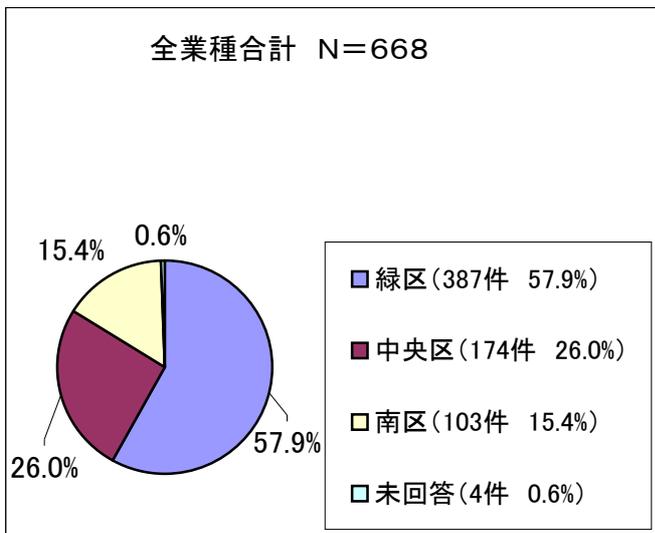
TEL：042-753-8135

〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

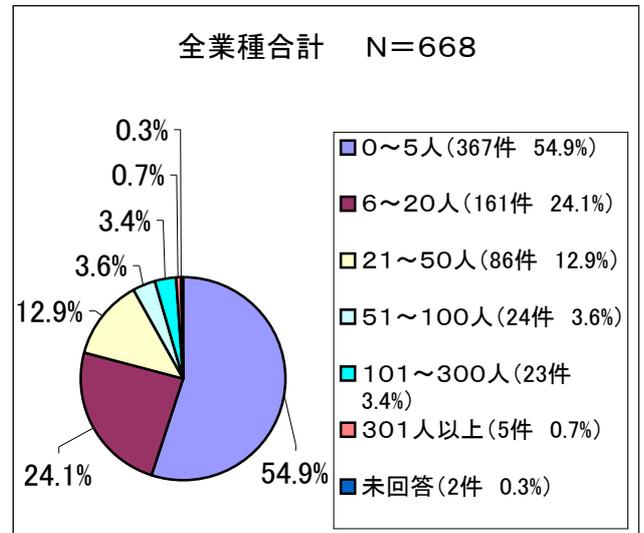
質問1. 業種は何ですか？ * 日本標準産業分類による



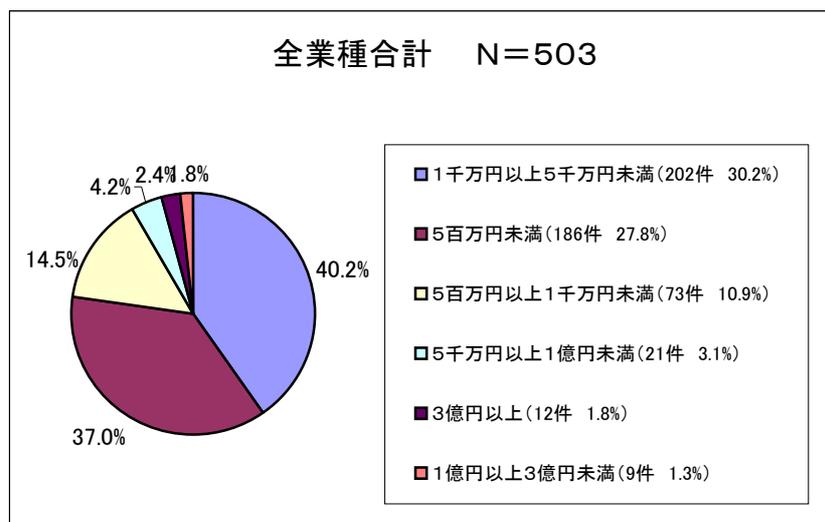
質問2. 所在地(区)はどこですか？



質問3. 従業員数は(パートアルバイトを含む)は何人ですか？



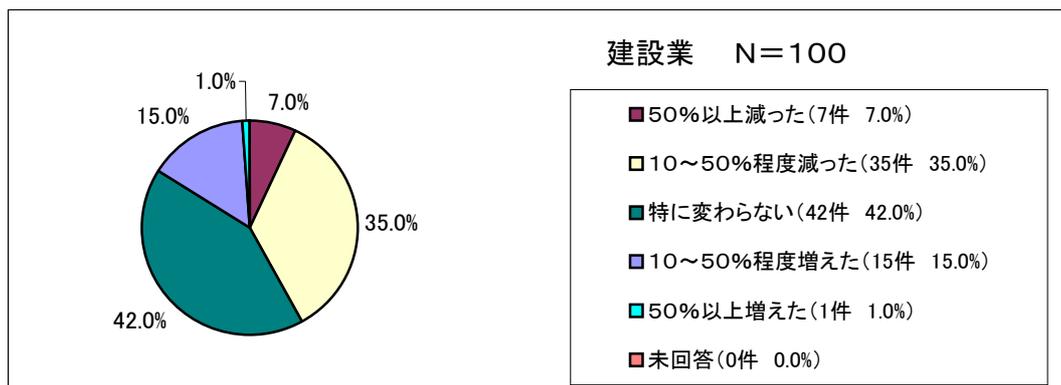
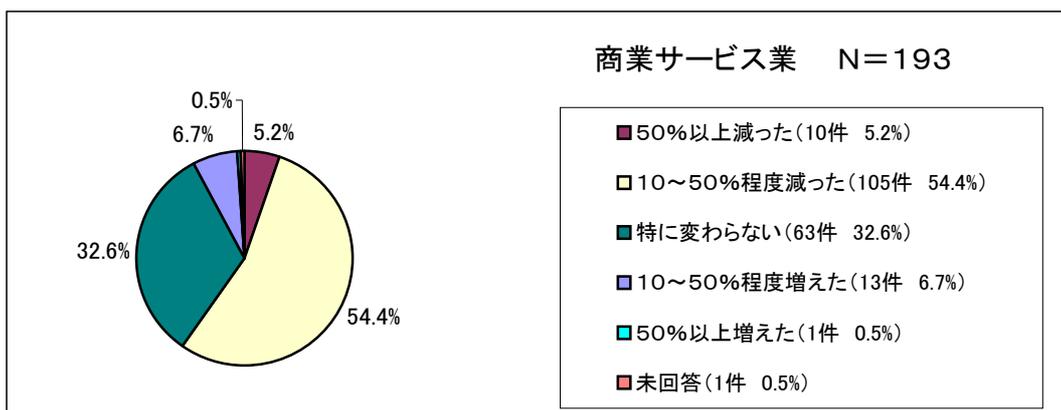
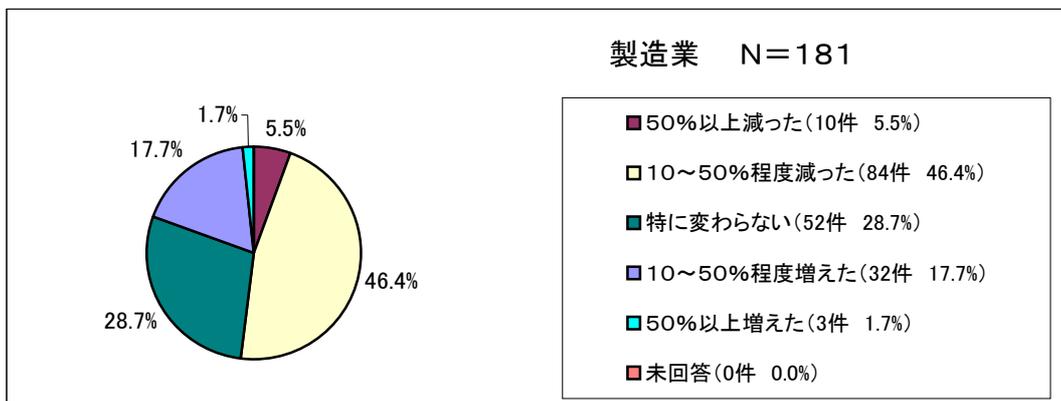
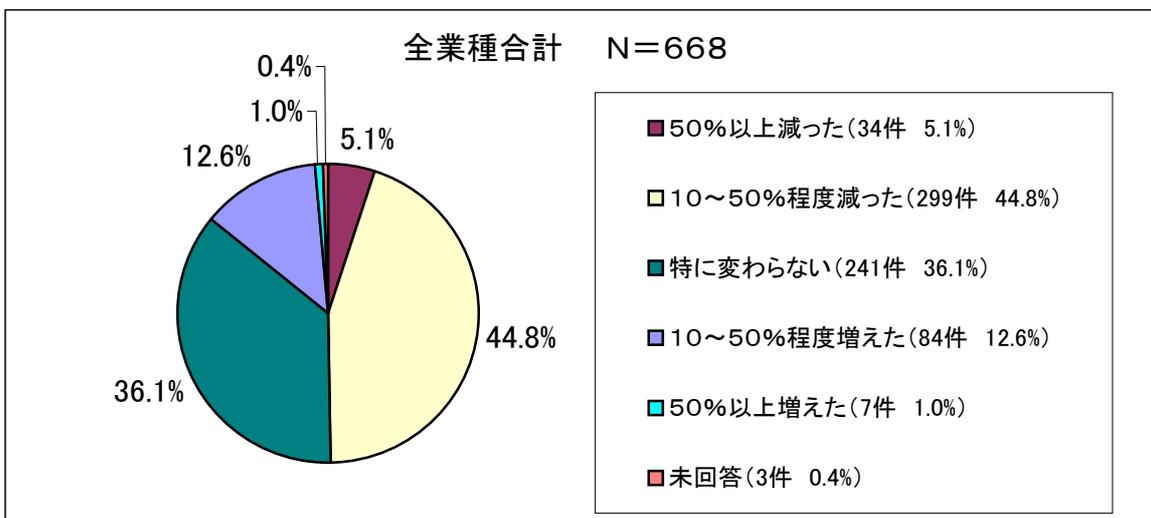
質問4. (法人の場合)資本金は？



次ページより、全業種合計及び業種ごとの傾向をグラフ・表にて表示する。
なお、業種の傾向をつかむため、卸売業・小売業（118件）、宿泊業・飲食サービス業（41件）、生活関連サービス業（33件）をまとめて「商業サービス業」（192件）とした。

質問5. 昨年のこの時期に比べ、売上はどのような状況ですか？

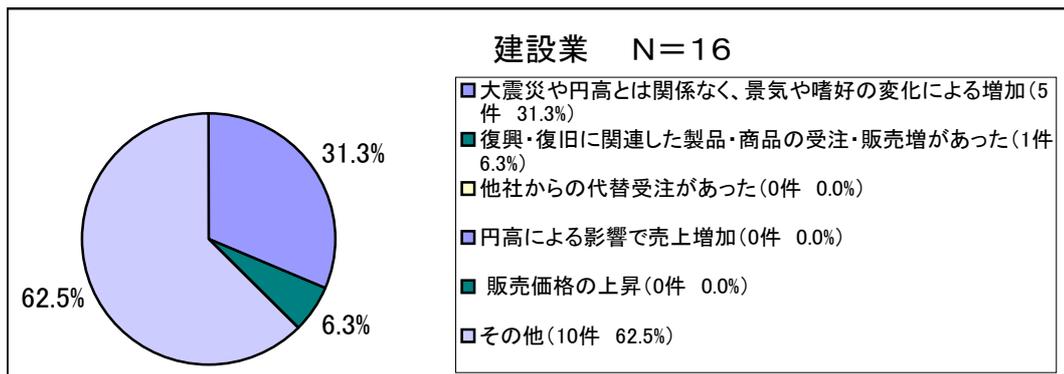
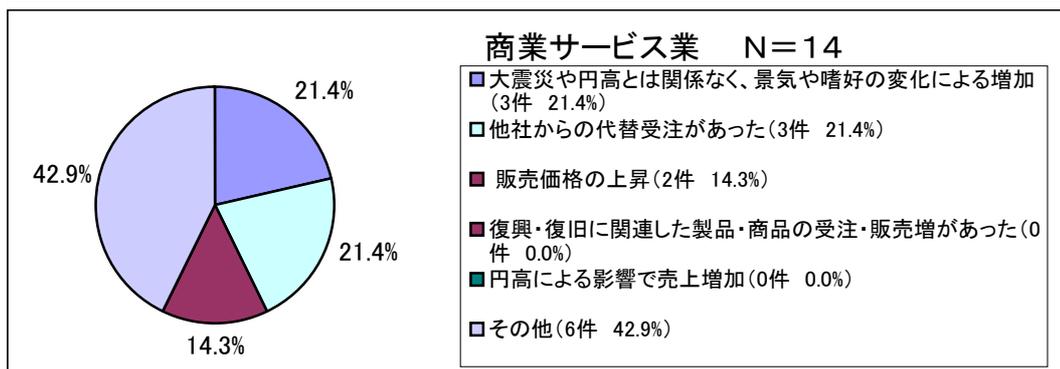
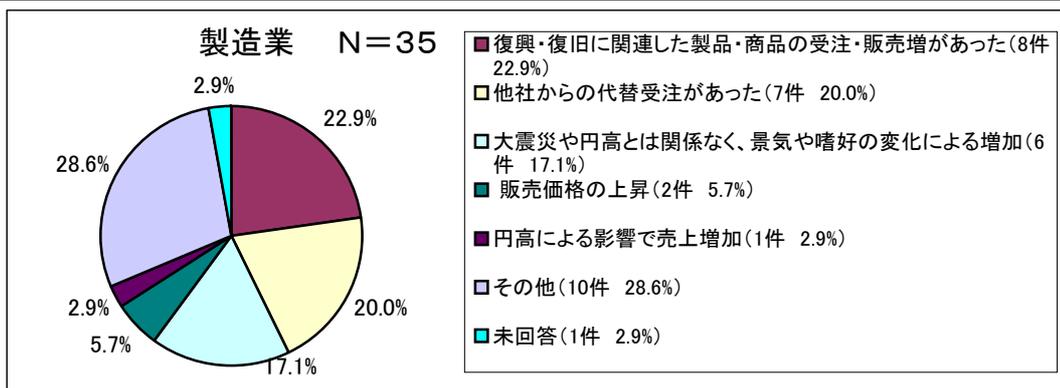
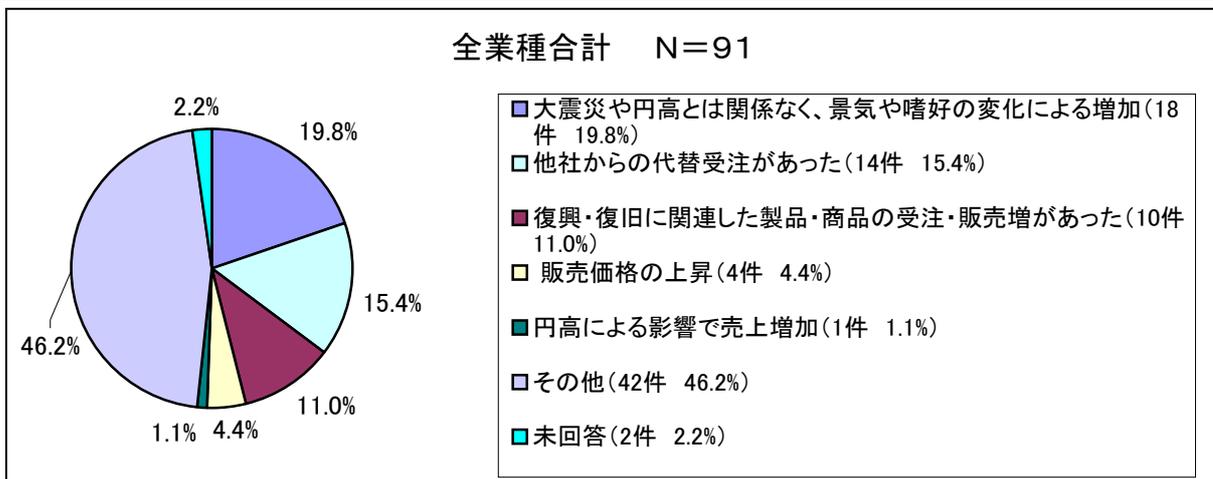
全業種合計で「50%以上減った」、「10～50%程度減った」との回答が合わせると49.9%あった。
業種別では、「50%以上減った」、「10～50%程度減った」との回答が合わせると製造業が51.9%、商業・サービス業59.6%となっており、半数を上回っている。



質問5-2. 質問5で売上が「増えた」と回答した方にうかがいます。その理由は何だと思われますか？

全業種合計で、売上増加の理由として「その他」を除くと、「大震災や円高とは関係なく、景気や嗜好の変化による増加」という回答が19.8%と最も多く、次いで「他社からの代替受注があった」の15.4%であった。

業種別で最も多い回答は製造業で「復興・復旧に関連した製品・商品の受注・販売増があった」という回答が22.9%、商業・サービス業で「大震災や円高とは関係なく、景気や嗜好の変化による増加」と「他社からの代替受注があった」という回答がそれぞれ21.4%、建設業で「大震災や円高とは関係なく、景気や嗜好の変化による増加」という回答が31.3%であった。

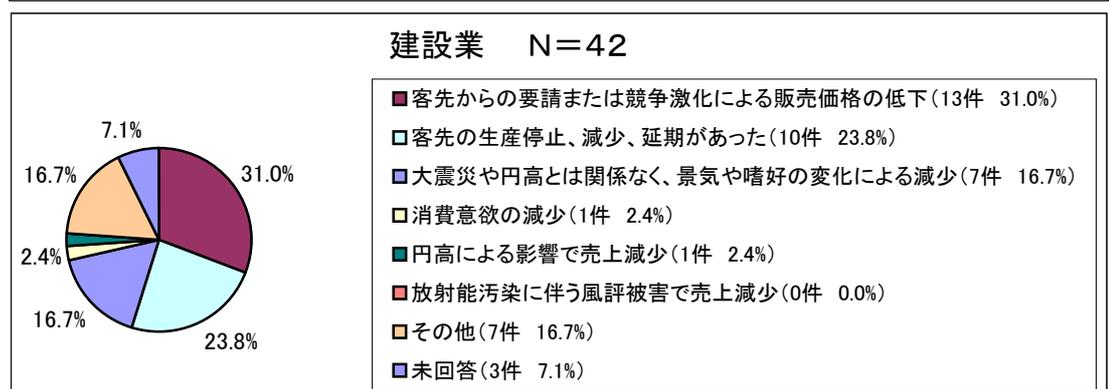
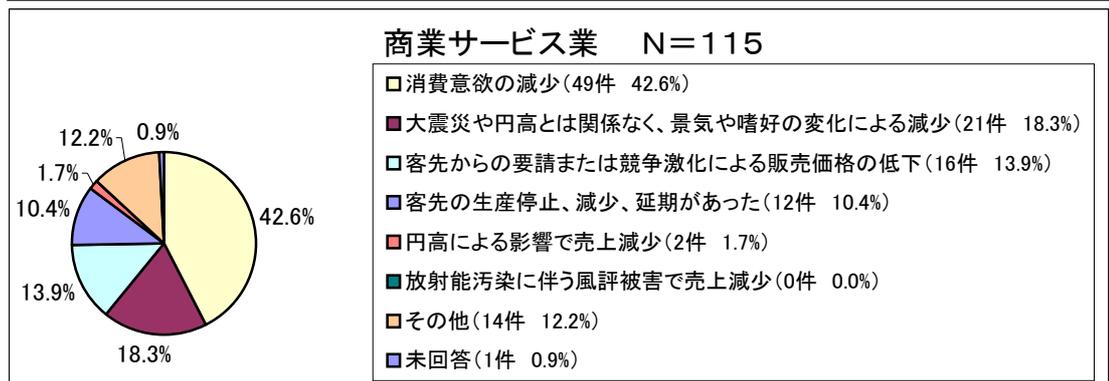
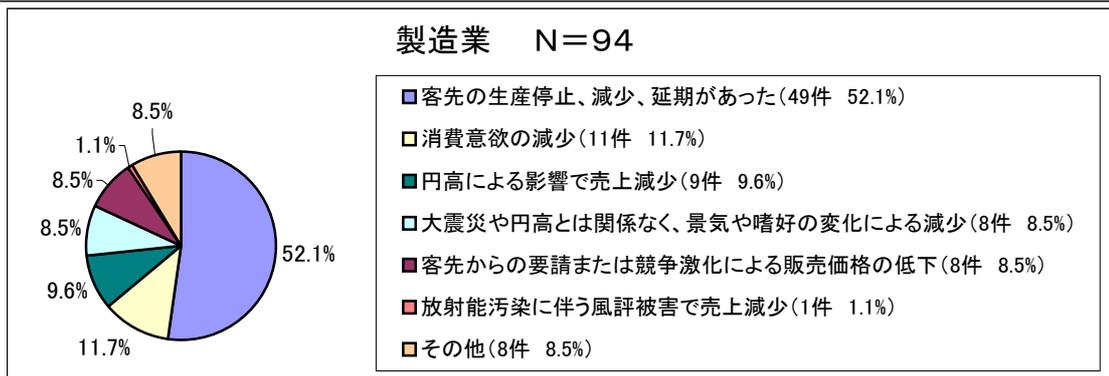
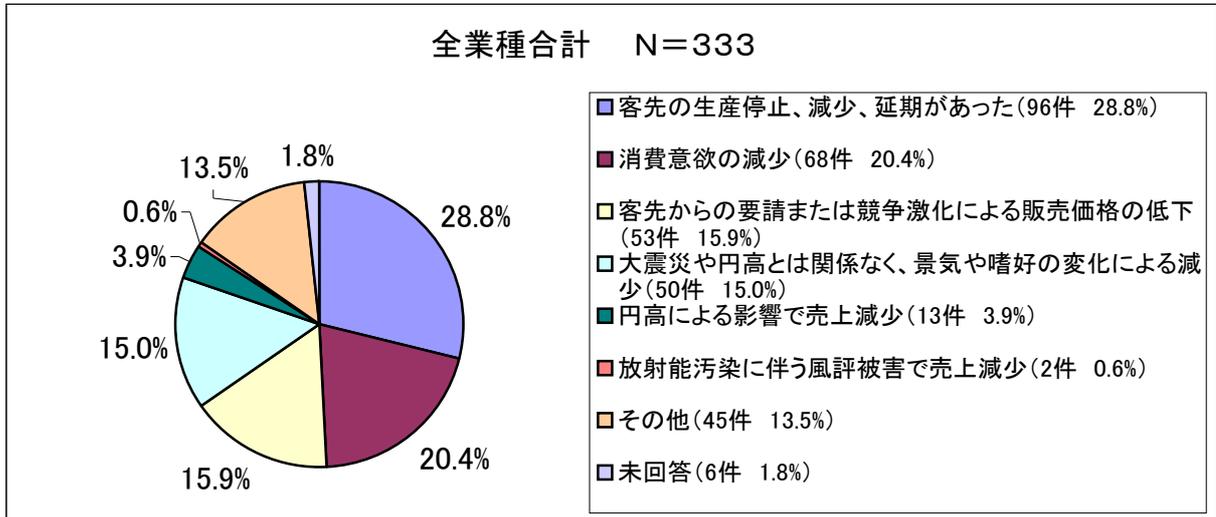


・その他の主な内容

建設業	緑区	ディーゼルトラックに対するNOX補助金交付が需要増に結びついた。
建設業	緑区	長期契約の工事が完成した為
建設業	緑区	機械を導入しその関係の仕事が増えた
建設業	中央区	たまたま得意先で大口案件が決まった為
建設業	南区	消費税率アップの前に発注者が増えた。
建設業	南区	塗装の塗替の客が多かったこと
建設業	南区	消防法が変わったため
建設業	南区	取引先が増えた
建設業	南区	営業活動
製造業	緑区	海外からの注文増
製造業	緑区	単価を少し下げたりしての販売
製造業	緑区	消費税による駆け込み需要
製造業	緑区	相模縦貫道関連工事有り。
製造業	緑区	注文増
製造業	緑区	受注物件が重なった為
製造業	緑区	受注数の増加
商業・サービス業	緑区	紹介等の新規の増加
商業・サービス業	緑区	休業していた
商業・サービス業	緑区	メニューの充実等
商業・サービス業	中央区	競合他社の廃業
商業・サービス業	中央区	得意先の増加
商業・サービス業	南区	スベックしていた仕事が動き出した。
不動産業、物品賃貸業	緑区	在庫処分した為
不動産業、物品賃貸業	中央区	地主さんからの売物件がいただけた。
不動産業、物品賃貸業	中央区	販売量増加
不動産業、物品賃貸業	中央区	媒介の仕事が入り、売上に増加あり。
医療、福祉	緑区	事業所の拡大、医療機関との連携
医療、福祉	緑区	客員の拡充
医療、福祉	南区	営業努力及び環境改善による利用者増
運輸業	緑区	増車による売上増
運輸業	緑区	大震災以降売上が数ヶ月0に近い状況だった。
専門・技術サービス業	緑区	得意先の大規模住宅開発が始動
教育、学習支援業	緑区	平日の利用者が増えた(宿泊利用者等)。
その他のサービス業	緑区	WEB広告

質問5-3. 質問5で売上が「減った」と回答した方にうかがいます。その理由は何だと思われますか？

全業種合計で売上が減った理由として、「客先の生産停止、減少、延期があった」という回答が28.8%と最も多く、次いで「消費意欲の減少」の20.4%であった。
業種別で最も多い回答は、製造業で「客先の生産停止、減少、延期があった」という回答が52.1%、商業・サービス業で「消費意欲の減少」という回答が42.6%、建設業で「客先からの要請または競争激化による販売価格の低下」という回答が31.0%であった。

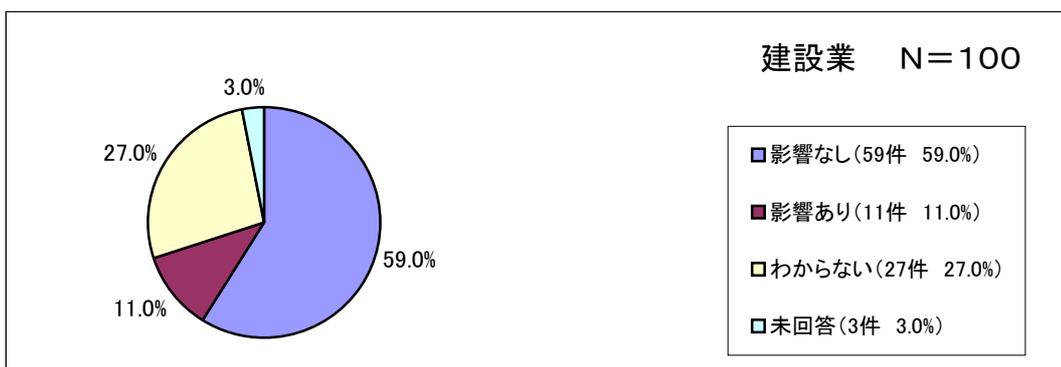
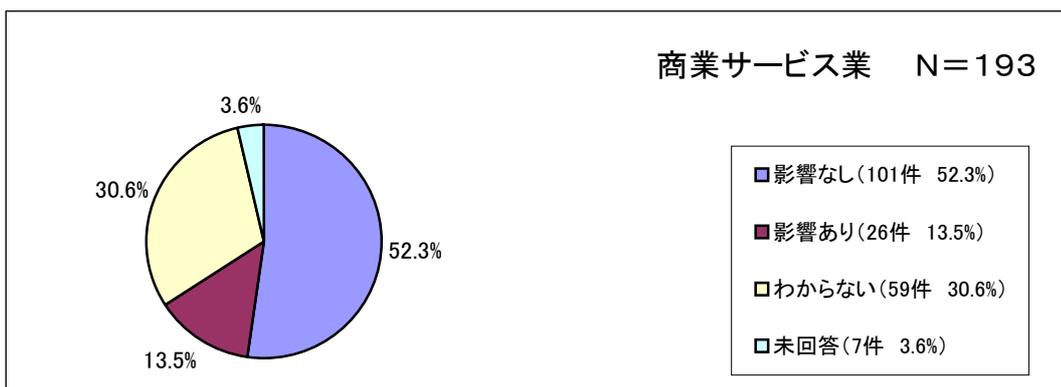
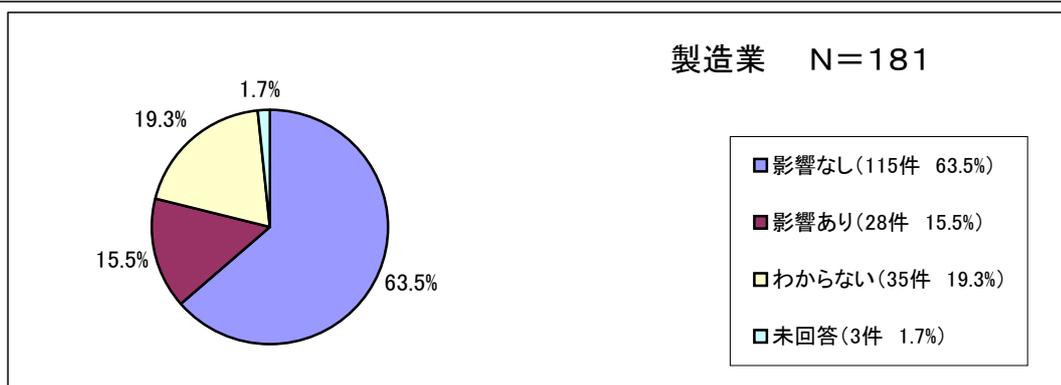
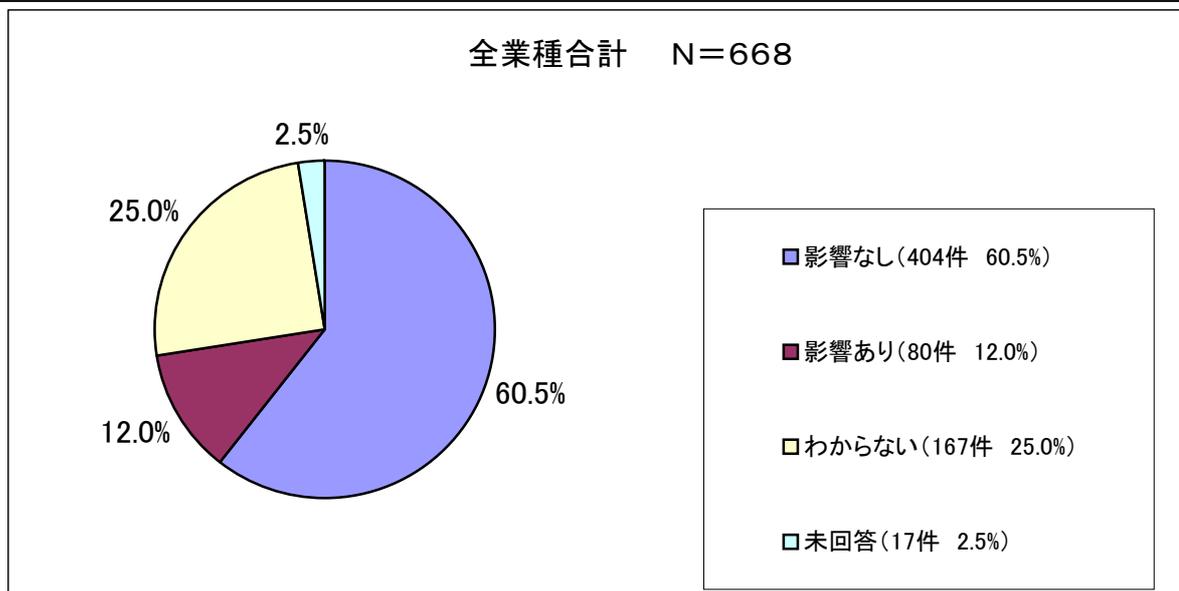


・その他の主な内容

商業・サービス業	緑区	天候
商業・サービス業	緑区	お客様死亡
商業・サービス業	緑区	高齢者 車
商業・サービス業	緑区	収入減少、先行不安
商業・サービス業	緑区	公共事業が少ない。
商業・サービス業	緑区	住民の減少及び高齢化
商業・サービス業	中央区	客の高齢化に伴う利用頻度の低下。新規客の減少。
商業・サービス業	中央区	大企業優先的な政策その緩和策や内需政策等によるデフレやインフレの為。
商業・サービス業	中央区	デジタル化で専門家に任ず事が減った。
商業・サービス業	南区	不況だから
商業・サービス業	南区	昨年が良すぎた為
商業・サービス業	南区	12月特に年末に雨が降ったためと相模原商品券が無かったため。
商業・サービス業	南区	客の仕事減少
商業・サービス業	南区	(国家予算)研究開発費予算減少
建設業	緑区	国又は県の工事減少、入札制度の変化
建設業	緑区	工事の受注ができないため
建設業	緑区	公共工事の落札がない。
建設業	緑区	仕事が少ない
建設業	緑区	客の視点の変化により既成の住宅・大工等から離れ、又二代目三代目となるとその傾向が著しい。
建設業	中央区	予算削減(公共事業)
建設業	南区	取引会社のシフトに気がつくのが遅かった。
製造業	緑区	妻が白内障で入院し移動販売が殆ど出来なかった。
製造業	緑区	先行不安から設備投資の減少、マインドの低下
製造業	緑区	親会社からの減少で理由はわからない。
製造業	緑区	お客様の内生化による。
製造業	中央区	モデルチェンジの谷間
製造業	中央区	中国の日本製品不買運動による(尖閣問題)
製造業	中央区	海外向け部品が現地調達に切り替わったため。
その他のサービス業	緑区	体調不良のため
その他のサービス業	緑区	高齢化により自動車の廃車が目立つ。
その他のサービス業	中央区	お客様の休業、廃業等、料金(価格の関連等)
その他のサービス業	中央区	客先の高齢化により
その他のサービス業	中央区	業種の絞り込み
不動産業、物品賃貸業	緑区	住宅ローン借入不成立による。
不動産業、物品賃貸業	中央区	アパートの場所が駅から離れている。当初は企業が入っていた。高齢者・障害者等による不安
専門・技術サービス業	緑区	公共事業の減少
専門・技術サービス業	緑区	合併、政令指定都市による県・相模原市の受注減少
教育、学習支援業	緑区	入学者数の減少傾向
教育、学習支援業	緑区	少子化
電気・ガス・熱供給・水道業	緑区	住宅建設の減少
運輸業	緑区	昨年のこの時期は震災の影響で一時的に増えていたから
(協同組合等)総合サービス業	中央区	WTO導入に伴う競争激化ほか

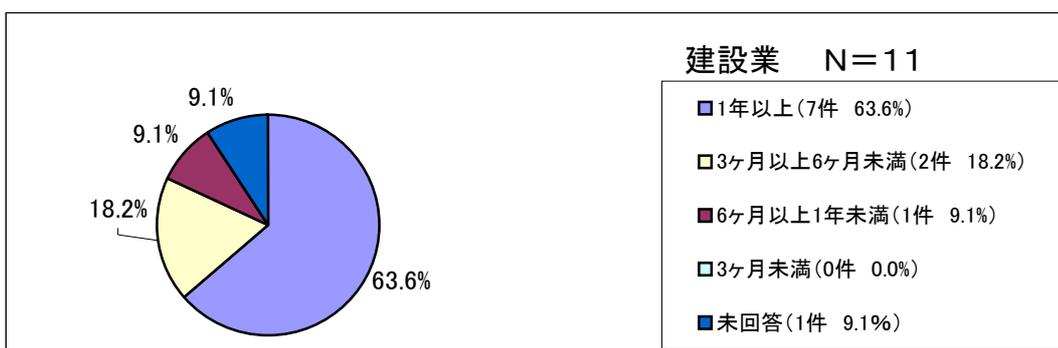
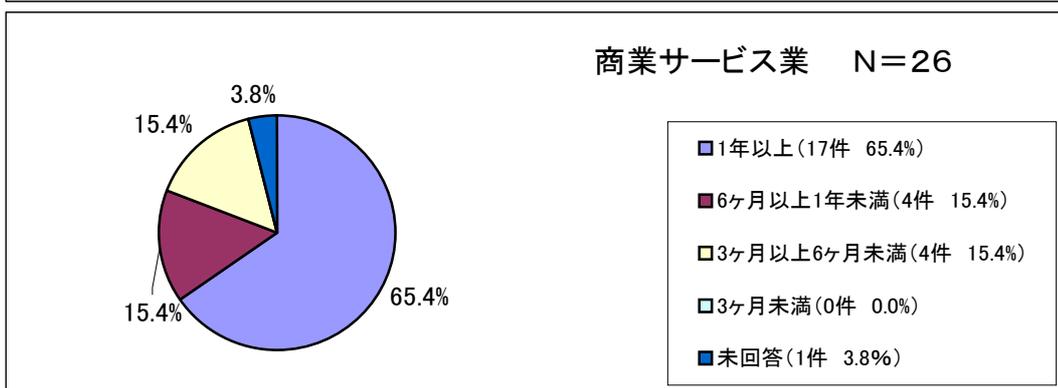
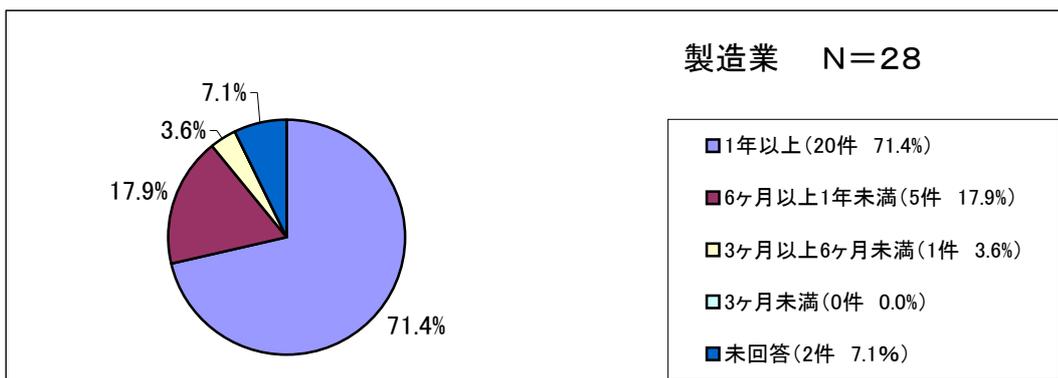
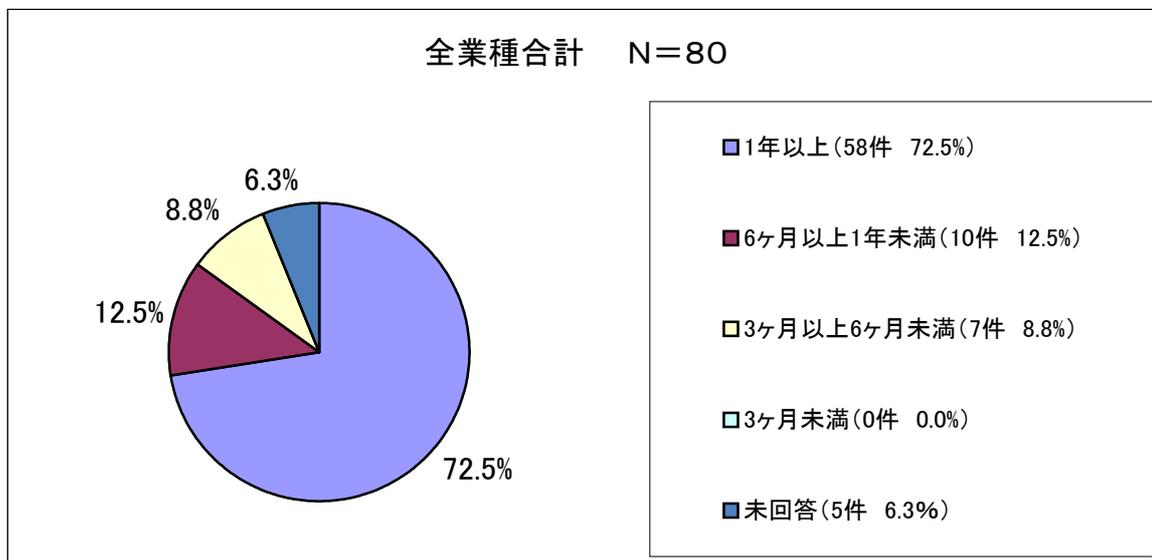
質問6. 東日本大震災の発生による影響が自社に現在も残っていますか？

全業種合計で「影響なし」という回答が60.5%、「影響あり」という回答が12.0%あり、「影響なし」が6割を上回っている。
業種別では、「影響なし」という回答が、製造業で63.5%、商業・サービス業で52.3%、建設業で59.0%となった。



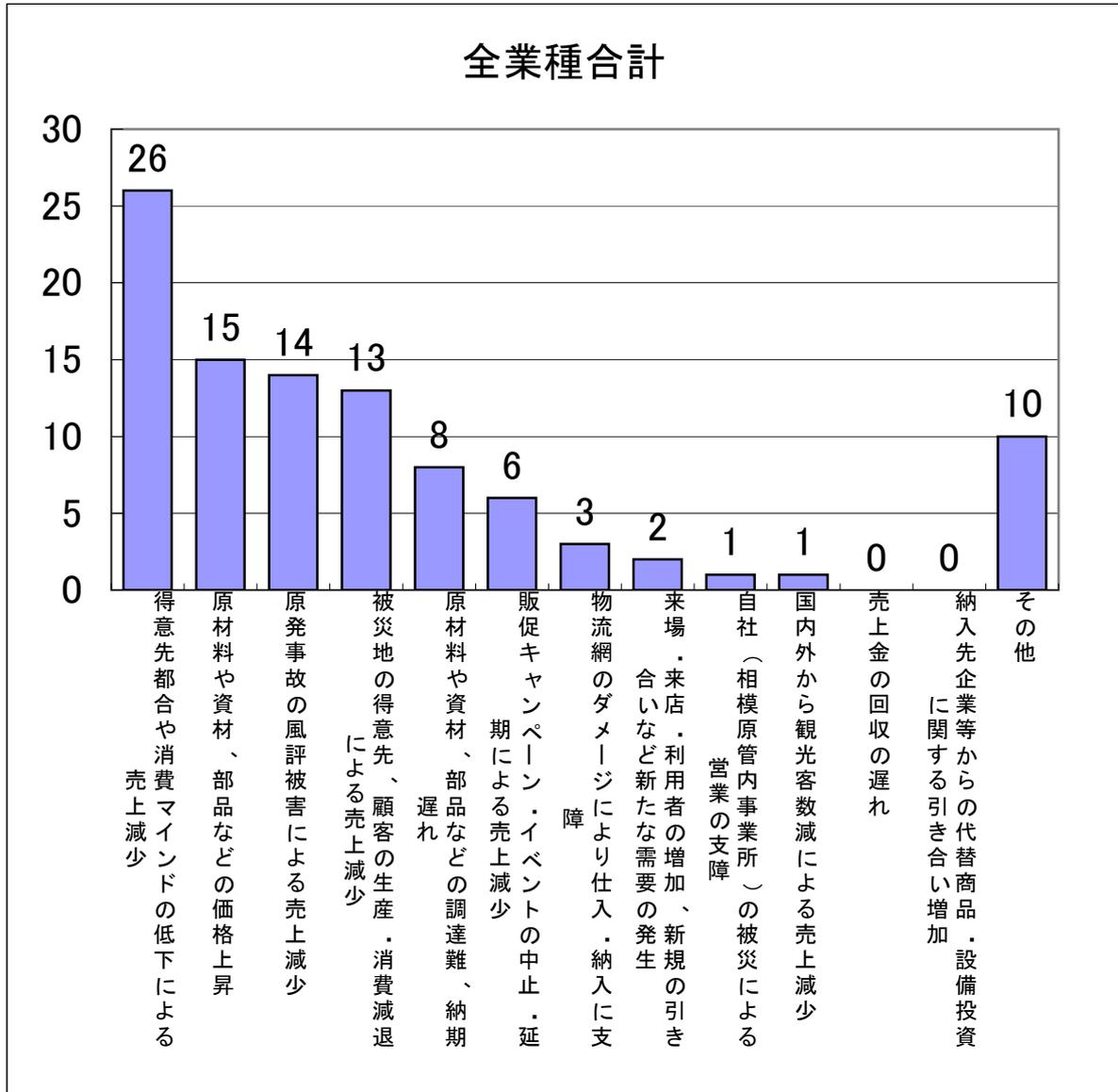
質問6-2. 質問6で「影響あり」と回答した方にかがいます。その影響はどの程度続くと思われますか？

全業種合計で「1年以上」という回答が72.5%で最も多く、次いで「6ヶ月以上1年未満」という回答の12.5%であった。
業種別では、「1年以上」という回答が、製造業で71.4%、商業・サービス業で65.4%、建設業で63.6%となった。



質問6-3. 質問6で「影響あり」と回答した方にうかがいます。震災の影響として、現在も自社に残っていると思われる項目を選んでください。(複数回答)

全業種では「得意先都合や消費マインドの低下による売上減少」という回答が26件で最も多く、次いで「原材料や資材、部品などの価格上昇」の15件であった。
業種別では、製造業と商業・サービス業で「得意先都合や消費マインドの低下による売上減少」が、建設業で「原材料や資材、部品などの価格上昇」がそれぞれ最も多い回答だった。



・その他の主な内容

・ 製造業	中央区	災害対策として需要が高まり、売り上げが増加
・ 製造業	中央区	福島県の飯館工場が使えない状態が続いている。
・ 製造業	中央区	電力コスト上昇
・ 製造業	南区	部品調達難により生産ラインがまるごと中国に移管
・ 建設業	中央区	雇用したいが3月11日以降全く来ない。
・ 建設業	南区	急務対応工事が減少、値引交渉の増加
・ 電気・ガス・熱供給・水道	中央区	技術者不足
・ 運輸業	緑区	円高による国内空洞化、特に自動車の電子部品
・ 専門・技術サービス業	緑区	国全体の景気の低下
・ その他のサービス業	緑区	得意先の消滅

製造業

順位	項目	回答数
1	得意先都合や消費マインドの低下による売上減少	9
2	被災地の得意先、顧客の生産・消費減退による売上減少	6
3	原材料や資材、部品などの価格上昇	4

商業・サービス業

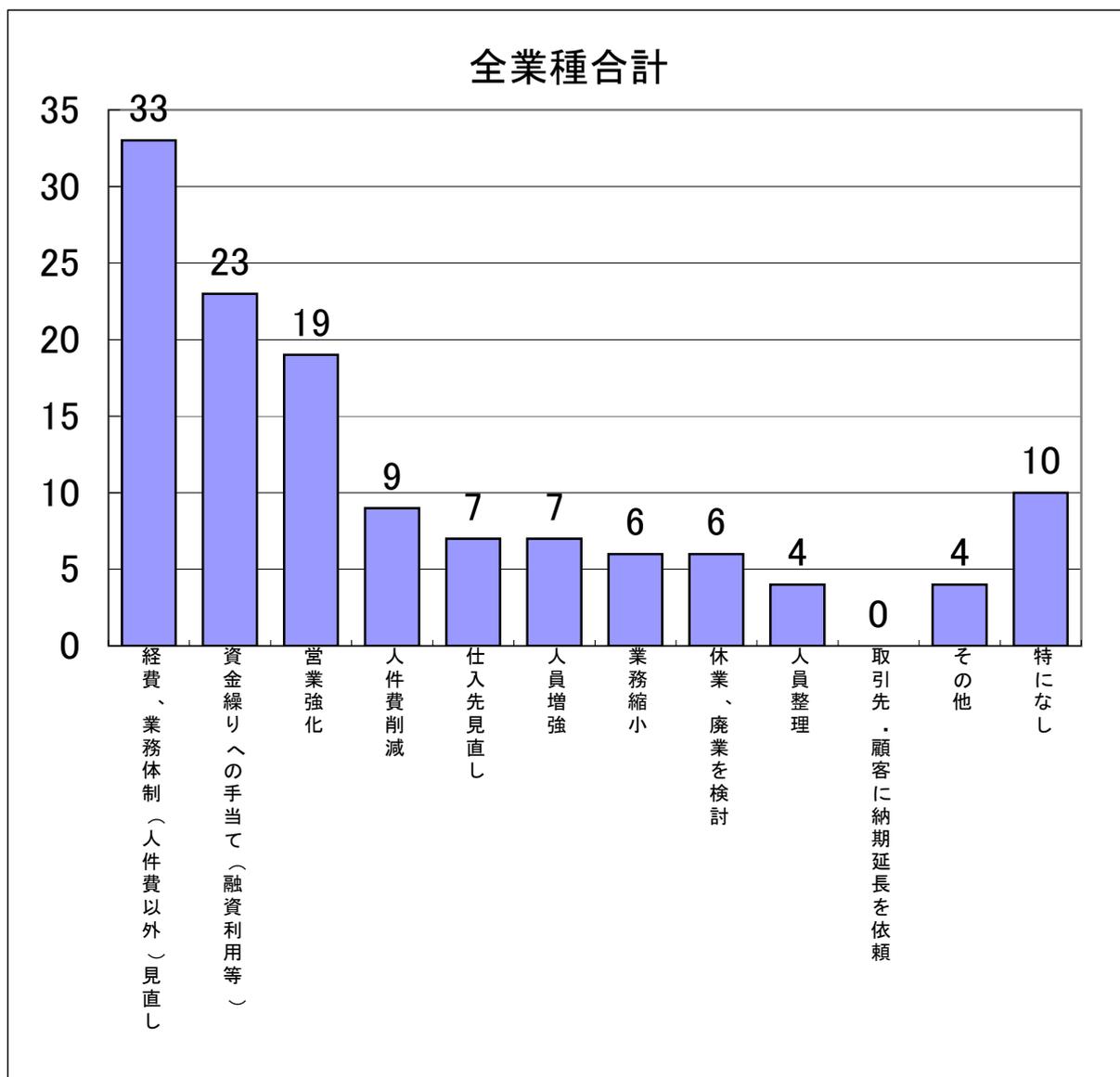
順位	項目	回答数
1	得意先都合や消費マインドの低下による売上減少	11
2	原発事故の風評被害による売上減少	8
3	原材料や資材、部品などの価格上昇	4

建設業

順位	項目	回答数
1	原材料や資材、部品などの価格上昇	4
2	原材料や資材、部品などの調達難、納期遅れ	3
3	得意先都合や消費マインドの低下による売上減少	2

質問6-4. 質問6で「影響あり」と回答した方にうかがいます。お答え頂いた影響への対応として、現在 行っていること、また、検討している項目を選んでください。(複数回答)

全業種合計では「経費、業務体制（人件費以外）見直し」という回答が33件で最も多く、次いで「資金繰りへの手当て（融資利用等）」の23件であった。業種別では、製造業で「資金繰りへの手当て」が、商業・サービス業と建設業で「経費、業務体制（人件費以外）見直し」がそれぞれ最も多い回答だった。



・その他の主な内容

- ・ 製造業 緑区 主銀行変更し借り替え、金利等の削減
- ・ 製造業 中央区 デマンドコントロール、一部ガスへ変更
- ・ 商業・サービス業 中央区 個店ではなかなかむずかしいのではないかと思う。人員も増やせない。人件費を下げてがんばるしかない。
- ・ 商業・サービス業 南区 魚、野菜、果物等の東北のものが少なく価格に影響。柿とかイチゴ

製造業

順位	項目	回答数
1	資金繰りへの手当て(融資利用等)	9
2	経費、業務体制(人件費以外)見直し	6
2	営業強化	6

商業・サービス業

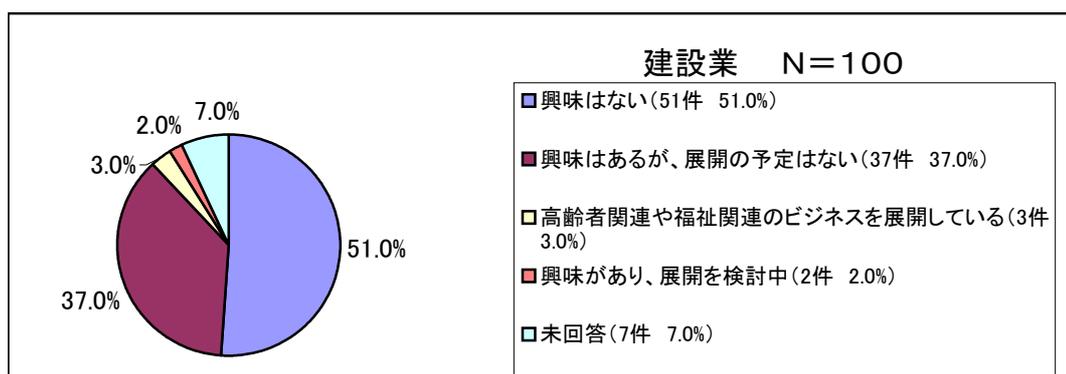
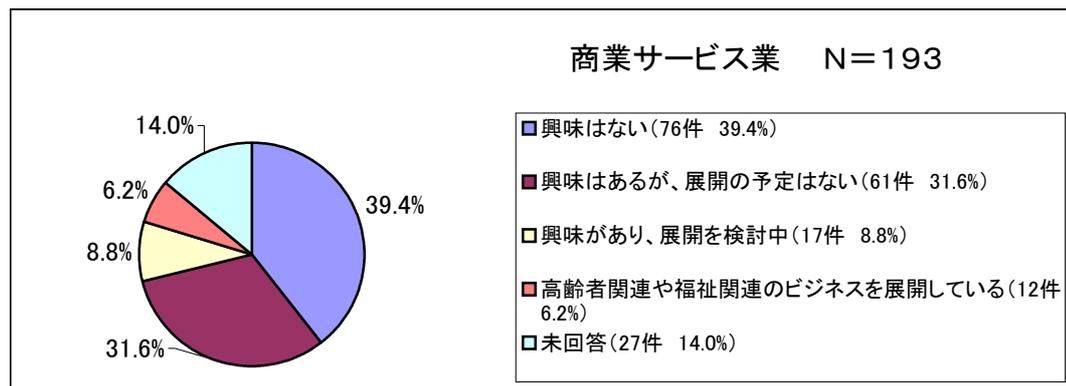
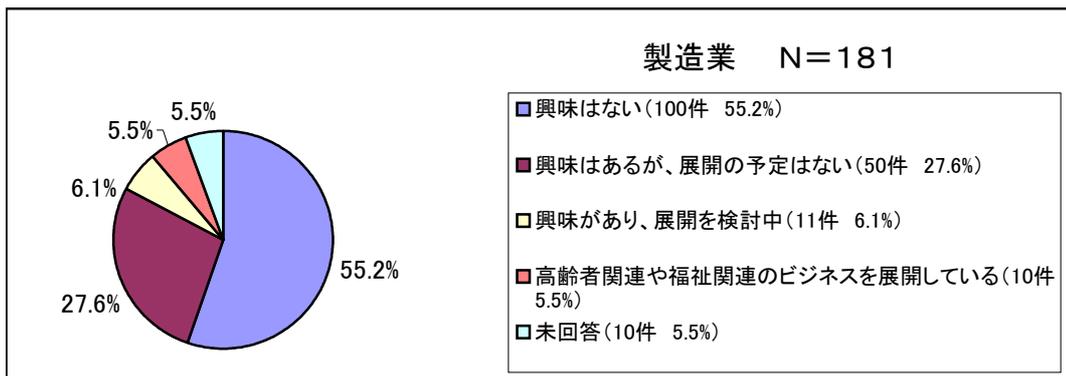
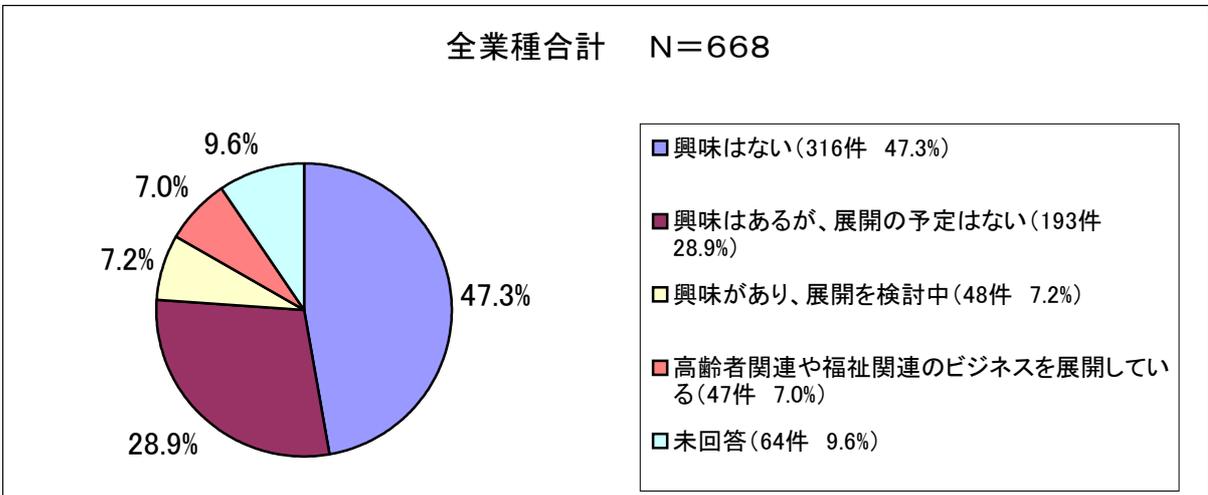
順位	項目	回答数
1	経費、業務体制(人件費以外)見直し	13
2	資金繰りへの手当て(融資利用等)	5
2	営業強化	5

建設業

順位	項目	回答数
1	経費、業務体制(人件費以外)見直し	6
2	営業強化	4
3	人件費削減	4

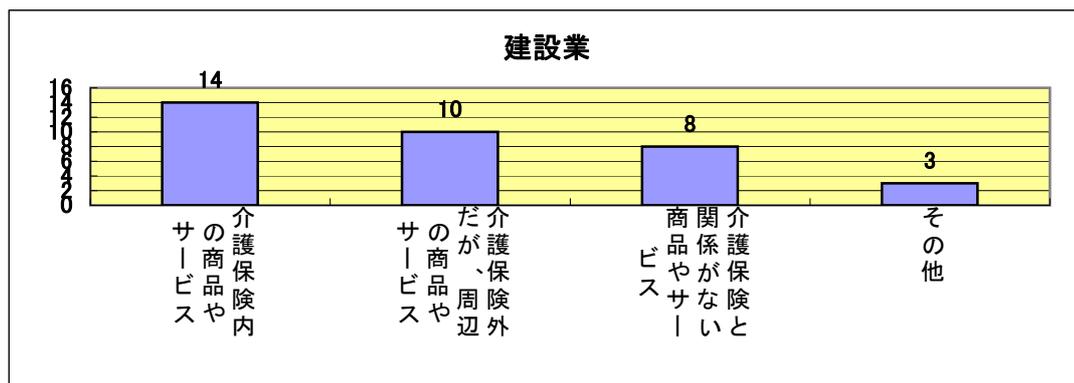
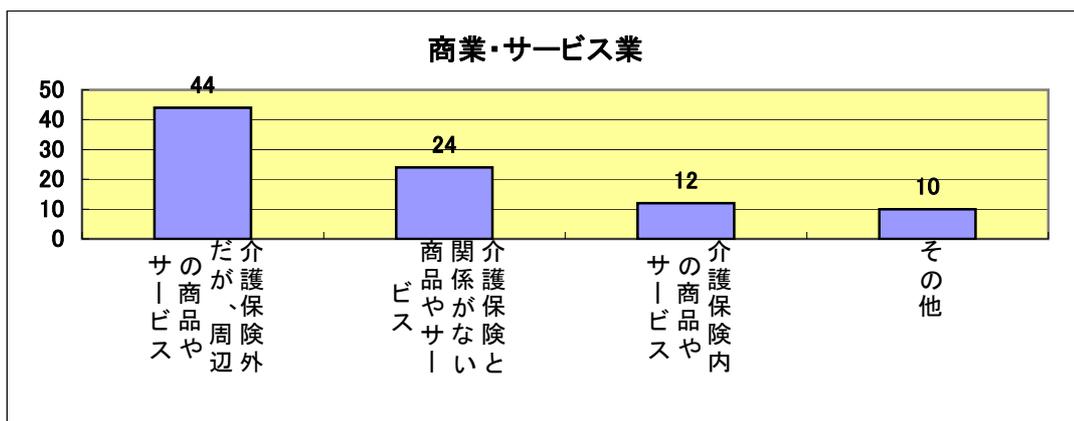
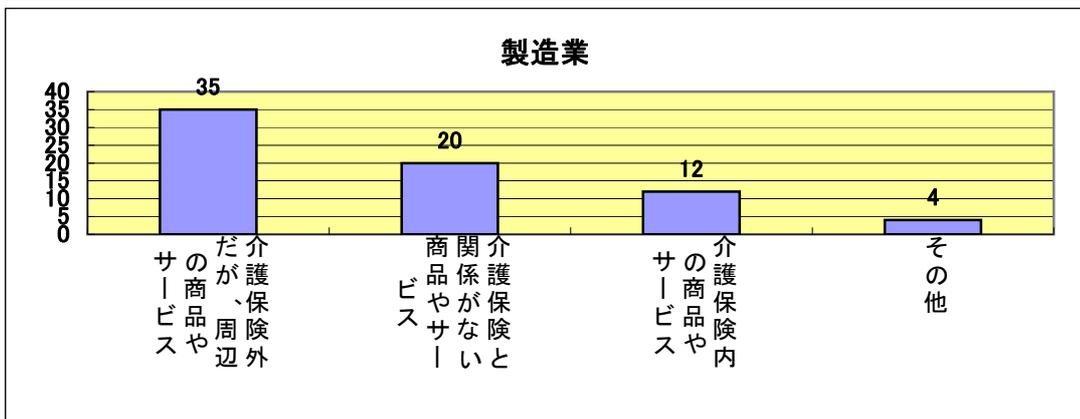
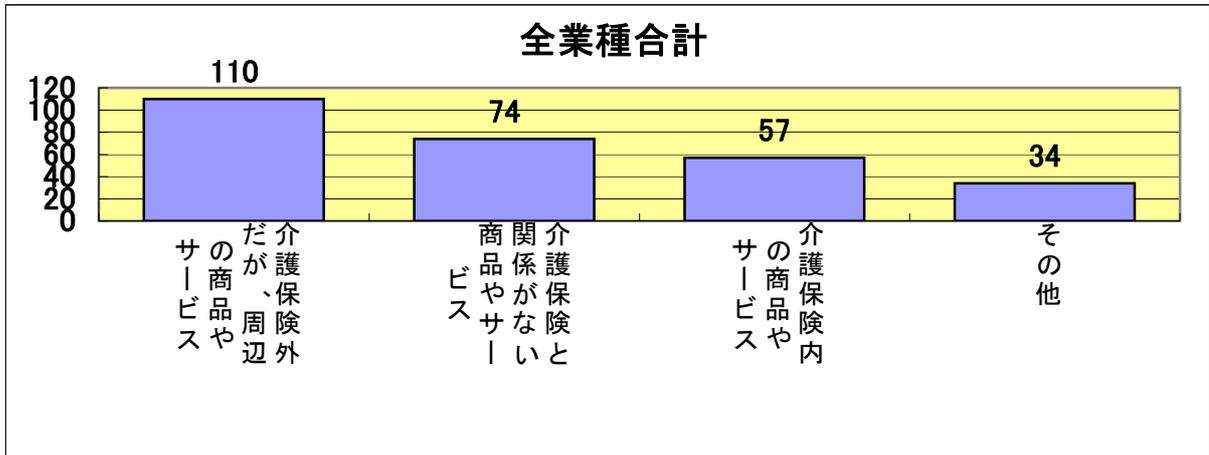
質問7. 御社の高齢者関連ビジネス、福祉関連ビジネスへの展開についてお答え下さい。

全業種合計で「興味はない」という回答が47.3%と最も多く、次いで「興味はあるが、展開の予定はない」という回答の28.9%であった。
業種別では「興味はない」という回答が、製造業で55.2%、商業・サービス業で39.4%、建設業で51.0%であった。



質問7-2. 質問7で「高齢関連ビジネス、福祉関連ビジネスを展開している」または「興味がある」と回答した方にうかがいます。展開しているまたは興味がある分野についてお答え下さい。(複数回答)

全業種合計で「介護保険外だが、周辺の商品やサービス」という回答が110件で最も多く、次いで「介護保険と関係がない商品やサービス」という回答が74件であった。業種別では、製造業と商業・サービス業で「介護保険外だが、周辺の商品やサービス」が、建設業で「介護保険内の商品やサービス」という回答がそれぞれ最も多い回答だった。

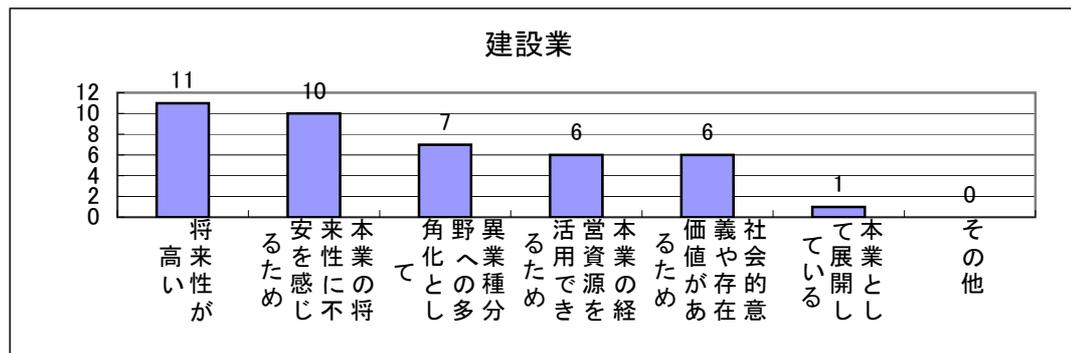
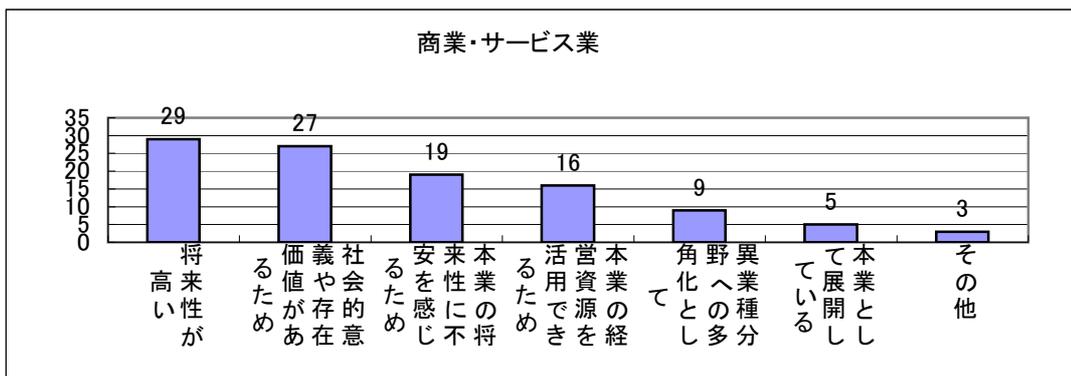
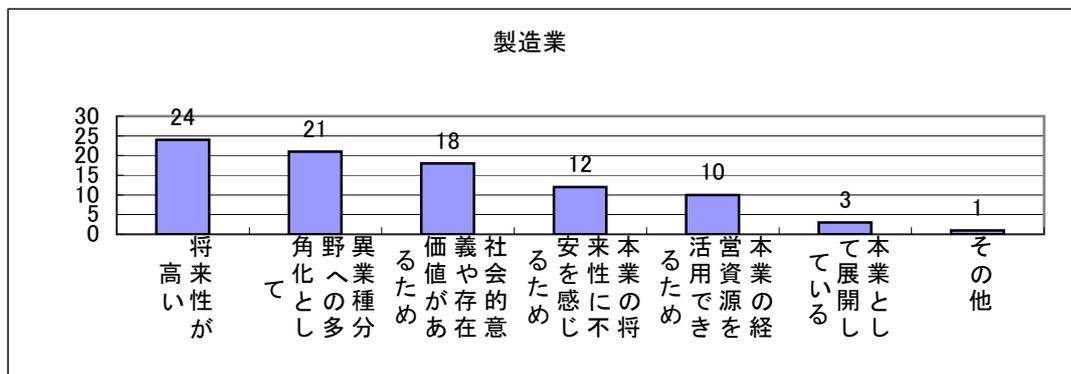
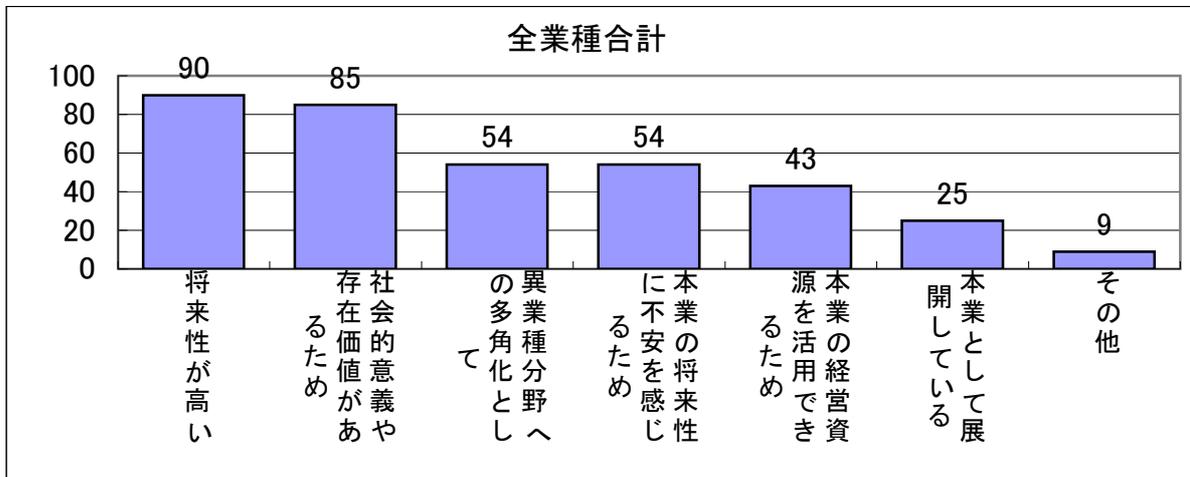


・その他の主な内容

・商業・サービス業	緑区	高齢者1人住まいの宅配化
・商業・サービス業	緑区	飲食の提供
・商業・サービス業	緑区	自動車など
・商業・サービス業	緑区	施設(やまゆり園)やグループホームの利用者の人達が来店してくれている。
・商業・サービス業	緑区	高齢者を取り巻く不安を和らげ取り除く。小さな悩み事でも気軽に相談することができ、生前～死後～御遺骨～葬儀～事務手続きを明確にするための相談支援を行う、よろず相談事業。
・商業・サービス業	緑区	市介護予防推進課の高齢者出張理美容サービス協力組合員名簿に登録して出張美容業務を行っている。
・商業・サービス業	中央区	高齢者割引
・商業・サービス業	中央区	国家の保証の元国が1人1人の介護に責任を持って管理する範囲の中で専門家として従事したい。老人等がお客様として企業の目的目標を定めるマネジメントは心が痛むと思うからである。
・商業・サービス業	中央区	古物、リサイクル品等生活用品の取扱い(客層としては高齢者が多い)
・商業・サービス業	南区	惣菜等食事
・製造業	緑区	デイサービス
・製造業	緑区	検討中なので不確定
・製造業	緑区	フィルター製造
・製造業	中央区	介護ロボット等
・専門・技術サービス業	緑区	成年後見制度、財産管理制度
・専門・技術サービス業	緑区	終末期のケア
・専門・技術サービス業	緑区	高齢者で技術を持ち、貢献してくれるのでは？
・専門・技術サービス業	中央区	後見の申立書類の作成等
・その他のサービス業	緑区	土地があるのでデイサービスとか老人ホームなどを建ててもいいかなと思ったことがある。(建てるのは貸した人が建設する。)
・その他のサービス業	中央区	老健施設の管理受注へ向けての営業推進
・その他のサービス業	中央区	介護用具
・その他のサービス業	南区	代行
・医療、福祉	緑区	障害者の雇用を広げる為のサービス
・医療、福祉	緑区	障害者が行える接客業等のサービス業の展開
・医療、福祉	南区	障害者自立支援法の障害者福祉サービス事業
・建設業	中央区	実務経験がない為
・建設業	南区	老後対策のグループホーム施設
・運輸業	緑区	送迎バス(高齢者用施設での送迎)
・運輸業	緑区	補助額を検討中
・不動産業、物品賃貸業	中央区	幼児教育
・不動産業、物品賃貸業	中央区	高齢化に伴い入居者の高齢・障害者と地域の関係を今後考えている。
・教育、学習支援業	緑区	老人ホーム、グループホームなどで自分で出来ることで、ホームの方々が楽しんでいただける事を、してあげたいといつも考えています。
・(協同組合等)総合サービス	中央区	雇用促進のための人材育成(マンション管理員)

質問7-3. 質問7で「高齢者関連ビジネス、福祉関連ビジネスを展開している」または「興味がある」と回答した方にうかがいます。展開しているまたは興味がある理由・動機についてお答え下さい。(複数回答)

全業種では「将来性が高い」という回答が90件で最も多く、次いで「社会的意義や存在価値があるため」という回答が85件であった。業種別でも「将来性が高い」がそれぞれ最も多い回答であった。

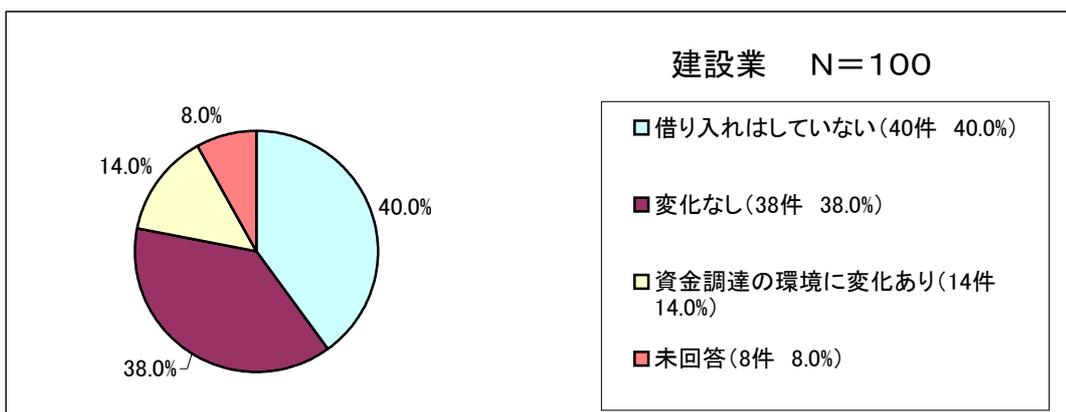
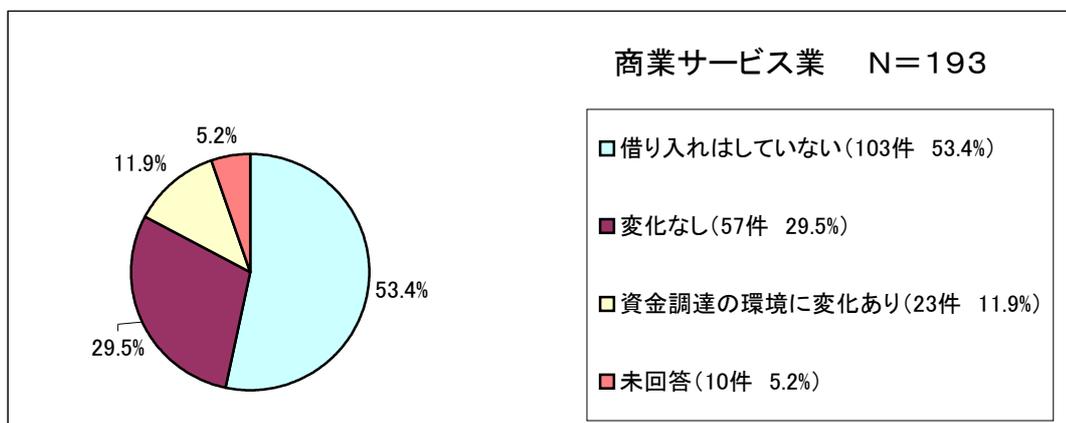
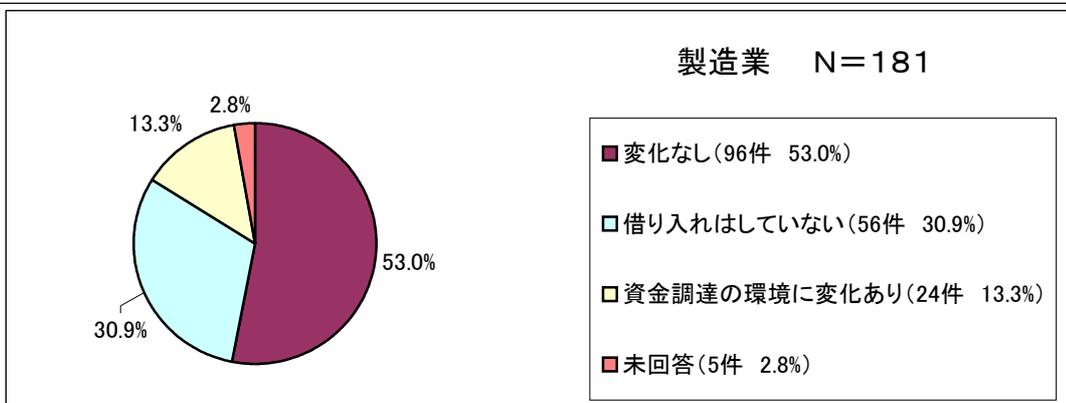
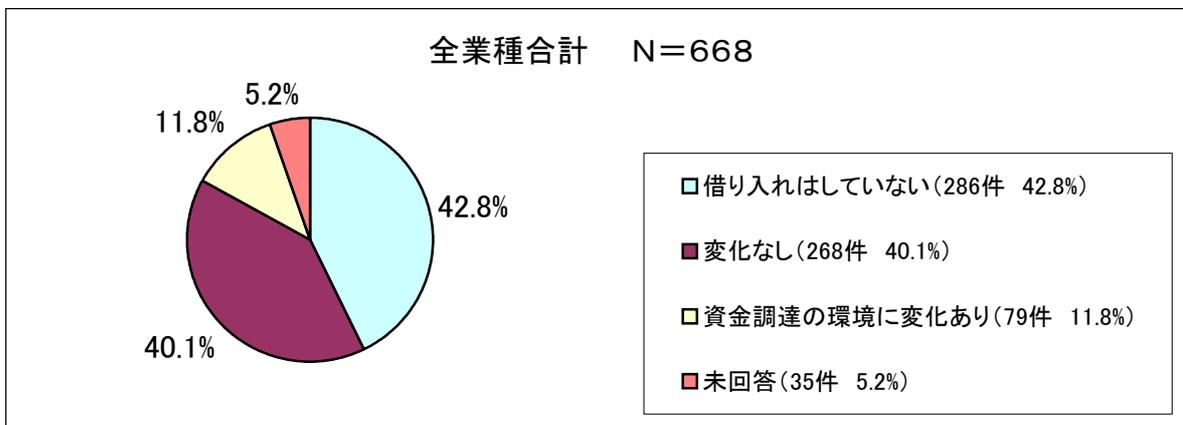


・その他の主な内容

・ 商業・サービス業	緑区	お客様の減少や価格競走もあり、福祉関連の利用者の方々の収入は必要
・ 商業・サービス業	中央区	高齢者は国の宝であり保護すべき人間として国が全責任をもち全管理を最低限基準を決める。国のシステムをつくる中でスペシャリストとして従事していく事が重要である。これら本筋である。
・ 建設業	緑区	従業員が高齢になるために仕事を続けてもらう為に便利屋さんのような仕事
・ 製造業	南区	当社製造品を応用することが可能である為
・ 情報通信業	緑区	地域的に「かそ」であるため需要があると思う
・ 専門・技術サービス業	緑区	今までの経験からの使命感(リハビリ)
・ 教育、学習支援業	緑区	とにかく誰でも年をとるのだから、年を重ねての楽しみ、レクリエーション、健康体操(ディサービス)で楽しんでもらいたいです。

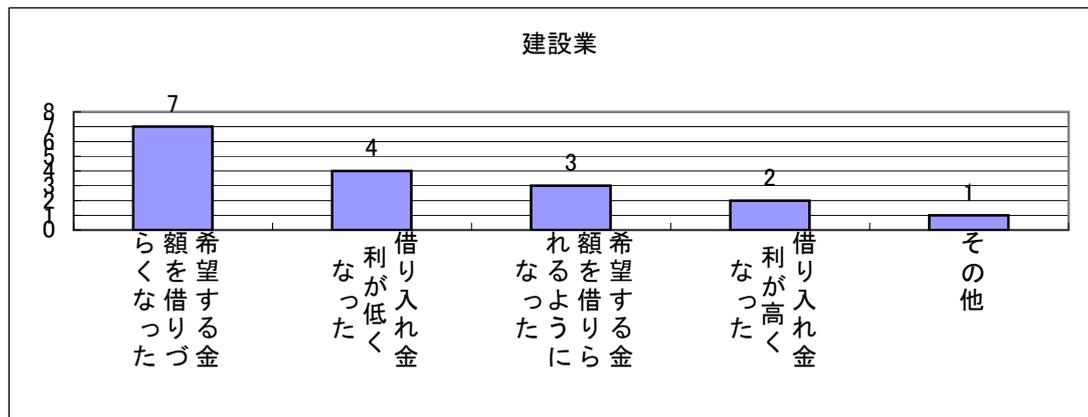
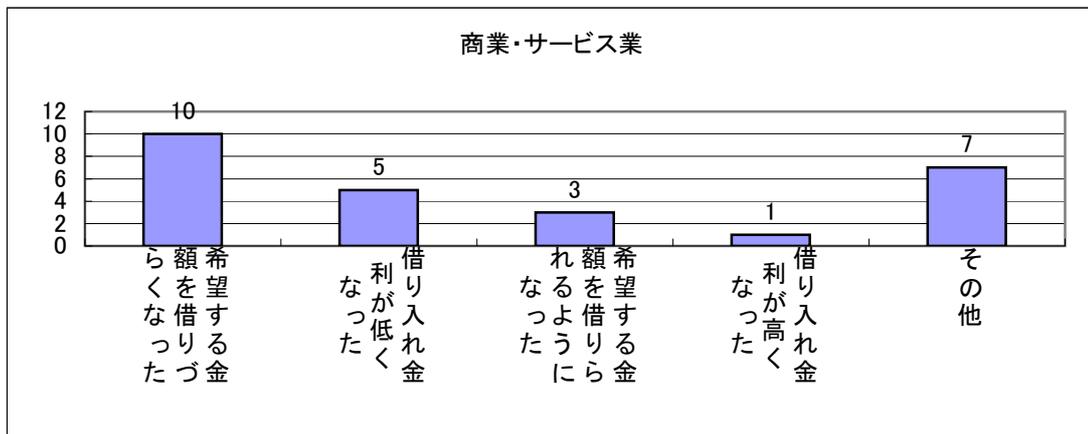
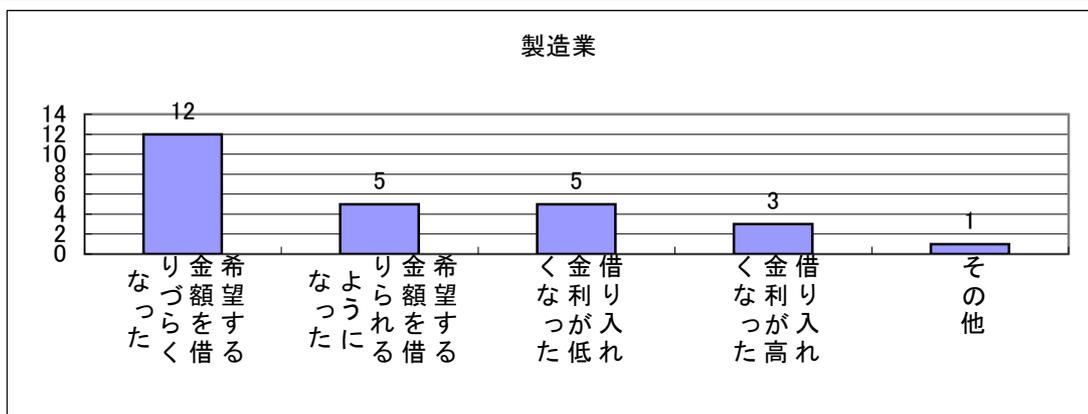
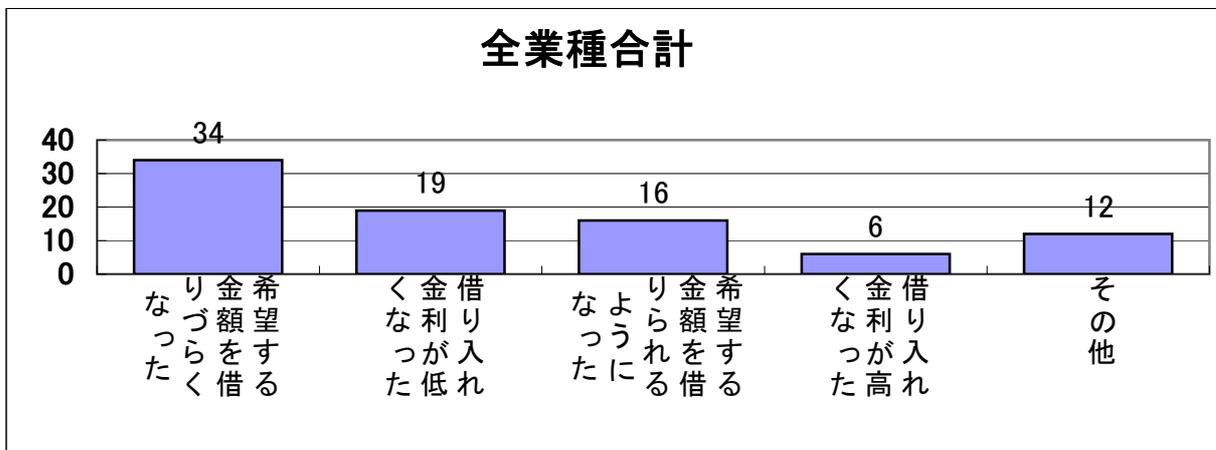
質問8. 最近半年程の間の資金調達(資金借入れ)に関する環境についておうかがいします。

全業種合計で「借入れはしていない」という回答が42.8%で最も多く、次いで「変化なし」という回答の40.1%であった。
業種別で最も多い回答は、製造業で「変化なし」という回答が53.0%、商業サービス業と建設業で「借入れはしていない」という回答がそれぞれ53.4%、40.0%であった。



質問8-2. 質問8でどのような変化がありましたか。(複数回答)

全業種では「希望する金額が借りづらくなった」という回答が34件で最も多く、次いで「借入れ金利が低くなった」の19件であった。
業種別では「希望する金額が借りづらくなった」がそれぞれ最も多い回答であった。



・その他の主な内容

・ 商業・サービス業	緑区	借りても返済できそうにありません。
・ 商業・サービス業	緑区	一部完済した。
・ 商業・サービス業	緑区	借り入れが出来ない。
・ 商業・サービス業	緑区	年齢(69才)的に信用出来ない。若年者を保証人に立てたらすぐ可と言われたヨ!
・ 商業・サービス業	中央区	通帳のーをなくすようとしている。
・ 商業・サービス業	中央区	商工会議所から借り入れができたありがたい。
・ 商業・サービス業	南区	身内から調達
・ 不動産業、物品賃貸業	中央区	金融機関の融資が積極的になった。
・ 不動産業、物品賃貸業	中央区	ここ1、2年は良いが5年10年15年先の不安がある。
・ 建設業	緑区	必要がない
・ 製造業	南区	借りられなくなった。
・ 専門・技術サービス業	緑区	返済のメドがつかない。